

EXHIBIT NO. 5884

Doc 5394

カルム / KALURAM / 企武ニ宣誓シスル後下ノ如ク陳立ス。  
 私カルム / KALURAM / ハ五六六歳テ英國臣民アリス。私ハ  
 ラナウ / RANAUNG / テ牛ヲ食ニ牛乳ヲ貰シテリス。  
 七月廿日 = 私ハカラム市場 / RANAUNG / テ牛乳ヲ貰シテ居リマシテ。  
 ヨ、前日対立日本兵がハサウエースマニ / MUSA OSMAN / 上告  
 フラナウ / RANAUNG / 印度人ヲ逮捕スルヲ見マシタ。同じ二人  
 '米が當日朝七時 = 私を逮捕シマシタ。  
 私ハ対立司令部ニ伴ヒテ行カレ而モ手ヲ縛ラレマシタ。私  
 ハムサ / MUSA / が私と同様、状態ハ其處ニ居リテ見マシタ。  
 私ハ約一時半其處ニ居リシタが其處ニ居ル間ニニヤム國警官が私ヲ  
 放免シヤトシマシタ。彼等モ亦歎息せしテ終シマシタ。  
 然々ハ短假ニ待ツタメ其處カラハカル / PANKAM / 連ヒテ行ヒ  
 ヨテ一時後一船が来テ我ミヲカウシ / 鎌田 / 二束セテ行マシタ。  
 ヨコテ然々ハ一日留リ其後我ミハ貨物自動車テケムボーン /  
 CHUMPOON / 連ヒテ行カレマシタ。其處アリハ東捕サニテ某  
 テナニ食物ヲ貰シマシタ。  
 次、十日後私ハ木棒ヲ叩カレマシタ。シテソノ時ハ右手十指縛  
 リテ左手十指縛リテ其處カラハカル。彼等が行モ須向ニカシタ  
 ル。就テ宣誓ヲ赤ヘル様 = 彼等が西永シタカ今  
 次テ今リ此處ハ毎日食料トテ小サト糧、食一個ト生、  
 胡乱一束トモニテ。  
 / 十日目 = 彼等ハ私ハ木棒ヲ叩カレマシタ。當時水テ一杯二十日供  
 人達ハ私ニ上ニ跳び乗ス。テ私ハ謝説ヲ乞マシタ。二人日本  
 兵が私ニ冷水ヲ撒ケタ。テ私ハ意識ヲ失シマシタ。

**SECRET**

200539X

次ノ二日向私ハ両手首ニ梁ニ吊サレ足指ガ辛ウシテ地面ニ届ク位  
モナシタ。其处ニハ私ノ手首ヲ縛ルタ針金ト私ノ腰ニ結ビシケラレタ綿  
メ道具トガアツタデシタ。此、針金ニ電丸ガ通サレタノデ私ノ腕ト身体  
ハ焼ケマシタ。痛サノ尊私ハ叫ニ續ケマシタ。又私ノ全身ヲ引摺ク鉤  
ガアツタ様ニ馬ハシマシタ。二日向殆ンド連續的ニ電流が私ノ身体ニ  
通サレマシタがソノ間私ハ少量ノ湯ヲ飲ムタメニ興ヘラレタダケデソ  
ノ後失神状態ニリマシタ。

此ノ前二日東人達ハ私が英國ノスパイテ飛行機ヲ撮影シロハド  
ノLONDONニ通信ヲ送アト言フ理由ア貢ナシタ。

私書留コトナヘ、出来ナハデスカラ、此ノ罪ハ見当達ヒアルコトト判然

也様ト努メマシタが彼等ハ電流ヲ止メマセニシタ。

私ハ寒、衣々舍、監房ノ意識ヲ取戻シマシタが八日向仍モ食ベ事ガ出来

此ノ間ニ私ハ自分ヨリ一日前ニ逮捕サレタムサメモンノNSA

MEMONノが自分ヲ拘向ニ掛けタ同シ憲兵達ニ依ツテ水責メニ掛

ケテ居ルヲ見マシタ。私がチムポーン/CHUMPOORN/カラカワ4

/KAWACHI/ニ到着シタ後アノ電文拘向、結果私ノ手ト足ハ骨

マテ焼ケ焦ケマシタ。ソシテ丁度ソシ等ガ沾リツナル時ニ憲兵達

ハ私ノ傷ノ痛イ所ニ火ノ點イテ居ル巻煙草ヲ恭ケルヲ常トシマシタ。

終ニ彼等ハ私ノ睾丸ニ細ク釣糸ノ様ナモーラ縛リツケ、ソノ看官ハノ

血液ガ漏断サレル様ニ結ビ日ヲ作りソノ釣糸一方、端ハ壁ニ縛リツケ

テモシタ。私ハ無理ニ殊カサレマシタ。ノウスルトヨノ糸ガ引キ張ラニシタ

次ニ縛ルが私ノ首ニ巻キハテレソノ縛ルが向フ側ノ壁カニ強ク引キ張ラ

シマシタ。トテモ痛イ事アシタ。

トカラ寫ル兵ハ小銃ニ弾丸ヲ込メテ無電機械が隠サシテアル場

600-5394

ナラ告白ナレバ和ノ上加ニシテ。自命行商知ナシ生キテモ  
ハ更ニ携向シスケシゲテアルカラ。自分ヲ殺シテ死ニシ様ニ、  
實ニ其ニ蒙被ニシテ。シカク和ノ放免サシ旅舍、方ニ連ヒテ行ヒ  
シタ。和ノ便ナニ行コトヲ許シテ貴重ノ様ニ賴ニ湯殿ヲ通シテソ、  
場所、方ニ伴ヒテ行カシマシ。湯殿、床、上ニササUSA、屍作ヲ  
見マシ。彼ハ明カニ死ンヂサシ。ソニテ彼ハ裸テ右灰ヲ施心テ  
居シタ。和ノ放免サシ後、實ニ兵附、中國人料理人ノ、死骸、  
同腹油ヲ掛ケテ彼ハ焼リト和ニ詣シマシ。  
ソ日、日本人ノ和ヲナシテアシ。和ノ約七月、向其處ニ居シタ。  
或ニ時金齒ヲ澤山人タ皆高人、實ニ兵が未だ焼ケタ金  
ヲ和ノ宮基、中央ニ奉ケシタ。和ノ治六日卯ヒマニシテ終ニ  
ス。ヨコナノ年未ナシテス。